

那覇市制施行94周年記念式典

【会 場】
パレット市民劇場
【日 時】
5月20日(水)午後3時～

第一部
長田勝男氏による平和講演
(沖縄戦の体験を語る元学徒兵)

第二部
市政功労者の表彰

入場
無料



那覇小学校による合唱(平成26年度)

多くの方のご来場を
お待ちしております。
はいたい、那覇市長の
城間幹子やいびーん。
毎年5月20日は、「市
制施行記念日」として那覇市制誕生を祝
い、記念式典を開催しています。
94周年を迎える今年も、先人の功績に
深く感謝し、さらなる市政の発展を誓う
とともに、市の発展に貢献された7名の
方々を市政功労者として表彰いたしま
す。表彰される皆様の永年にわたるご尽
力とご功績に敬意を表し、心から感謝申
し上げます。
また、戦後70年の節目の年にあたり、
第一部では戦争体験者による講演を行
い、恒久平和への誓いを新たにします。



平成27年度 市政功労者



石川 秀雄(いしかわ ひでお 81歳)

平成10年に副知事、その後那覇空港ビルディング(株)会長など様々な分野で要職を歴任し、沖縄の経済発展に尽力。また、スポーツ振興において平成14年那覇市体育協会の会長に就任以来、組織強化、加盟団体の競技力向上に努め、地方自治や本市のスポーツ振興に大きく貢献。



西 登貴世(にし ときよ 77歳)

平成5年より平成19年まで沖縄県学校薬剤師会の副会長を務める。その間、那覇市学校薬剤師会会長、那覇市学校保健会理事を歴任し、那覇市学校保健主事研修会の講師を務めるなど、学校保健の向上や学校薬剤師の資質向上を推進し、学校環境衛生の維持・向上に大きく貢献。



岸本 久子(きしもと ひさこ 82歳)

昭和46年から36年間の長きにわたり、民生委員・児童委員を務める。その間、真和志第一民生委員児童委員協議会の副会長を9年余り務め、リーダーとして組織運営や後輩の育成に積極的に取り組み、関係機関とのネットワークづくりなど、本市の地域福祉の向上に大きく貢献。



玻座真 博公(はざま ひろきみ 76歳)

那覇市立高良小学校の学校医として32年の長きに渡り、医師の専門的な立場から学校保健を実践推進し、保護者への児童の健康教育の啓発に努める。また、那覇市医師会では、「日曜救急宅直」の意義を深く理解され、宅直事業を実施し、那覇市の学校保健と救急医療に大きく貢献。



新里 康信(しんざと やすのぶ 77歳)

昭和58年から31年間の長きにわたり、民生委員・児童委員を務める。その間、真和志第二民生委員児童委員協議会の会長を約5年間務め、リーダーとして活躍。また、地域において自治会長を10年間務めており、豊富な経験を活かし、本市の地域福祉の向上に大きく貢献。



鳩間 用吉(はとま ようきち 77歳)

昭和35年に教職に就き、小学校、教育委員会、教育事務所で初等教育に尽力。退職後、社会教育委員、那覇市教育委員を務める傍ら、地域まつりの立ち上げなど、地域の発展に寄与。また、平成17年から那覇市青少年健全育成市民会議会長として青少年の健全育成に大きく貢献。



平良 菊(たいら きく 75歳)

昭和51年から現在まで39年間にわたりPTA活動や地域での婦人会活動に携わり、家庭・社会生活の向上、婦人連合会の組織強化など精力的に活動。その間、活動の経験を活かし那覇市婦人連合会の会長や、沖縄県婦人連合会の会長を歴任し、地域社会の発展に大きく貢献。

【お問い合わせ】 秘書広報課 ☎861-5173

市民生活のさらなる向上を!



市では、平成27年4月に「那覇市人材育成基本方針」を改訂しました。職員の資質向上を図り、時代環境の変化に適切に即応しうる組織力を強化することで、市民サービスのさらなる向上を目指します。

<目指す職員像>

- ①行政のプロとして自覚と責任を持ち、自ら考え行動することができる職員
- ②チームワークを大切にし、一人ひとりの強みを伸ばすことができる職員
- ③協働により、那覇市の魅力を高めることができる職員

<行動基準(一部)>

- ・市政の情報を広く市民と共有することで、協働によるまちづくりを推進します。
- ・相手を思いやり、常に親切丁寧に対応します。

- ・市職員であることを誇りに思い、使命感と責任感を持って積極的かつ柔軟に行動します。
- ・市民から信頼されるよう、説明責任を果たし、誠実かつ公平・公正に行動します。



携帯できるクレドカード

※クレドカードとは、組織の価値観や行動指針等を持ち歩き可能なカードの形にしたもので、企業のほか、近年、自治体でも導入され、人材育成やサービスの向上等における効果が期待されています。

「市人材育成基本方針」はこちらのQRコードを
読込んでご確認ください。

【お問い合わせ】 人事課 ☎861-7499



「クレド」カードを導入し活用します

「市人材育成基本方針」で定めた「目指す職員像」と「行動基準」を職員に浸透させ、意欲的な行動へと繋げるために、「クレドカード※」を作成し活用します。

